

## 5. 病院管理研修「病院の質管理対策」

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院

### 【現地の状況やニーズなどの背景情報】

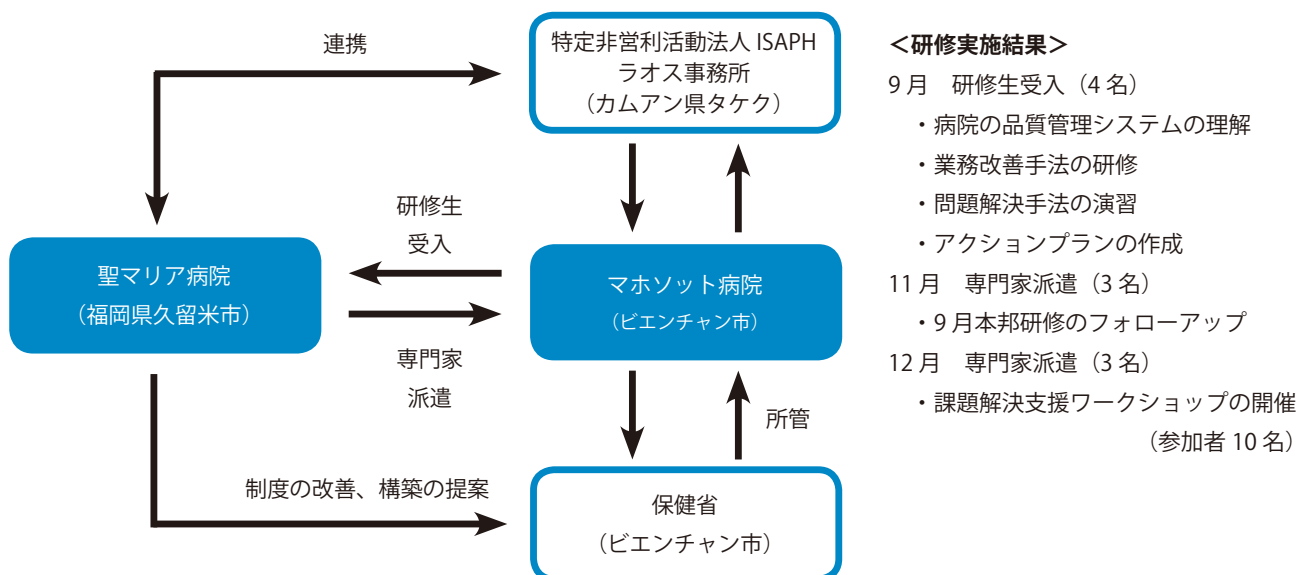
ラオスでは、医療従事者の不足、非効率な保健医療サービスの管理体制など、保健医療サービス提供能力の不足が住民の保健医療サービスへのアクセスを妨げる要因となっている。

### 【活動内容】

日本の医療機関は、限られた資源を有効活用し、より質の高い医療を提供してきた経験を有する。聖マリア病院は、ラオスのトップリファラル病院の一つであるマホソット病院を対象とし、病院の質改善のための本邦研修を実施するとともに、課題解決を支援する専門家を派遣する。

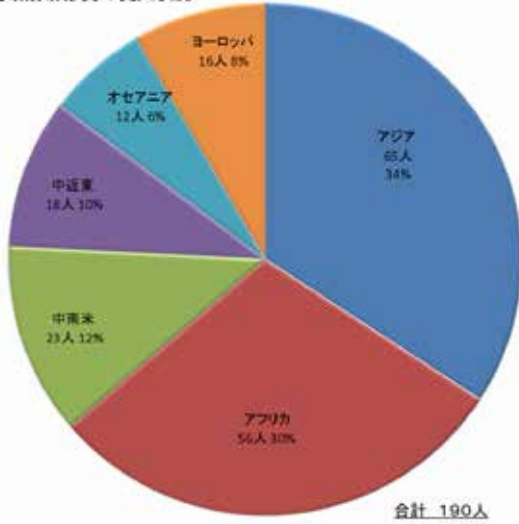
### 【期待される成果や波及効果等】

本事業では、マホソット病院が「病院の質管理対策」のモデル病院となることを目指し、蓄積されるノウハウを他の医療機関へ提供（研修等）することで、多くの住民が質の高い保健医療サービスにアクセスできるようになることが期待される。



## 当院で実施した病院管理コース参加者の出身地域・国別人数

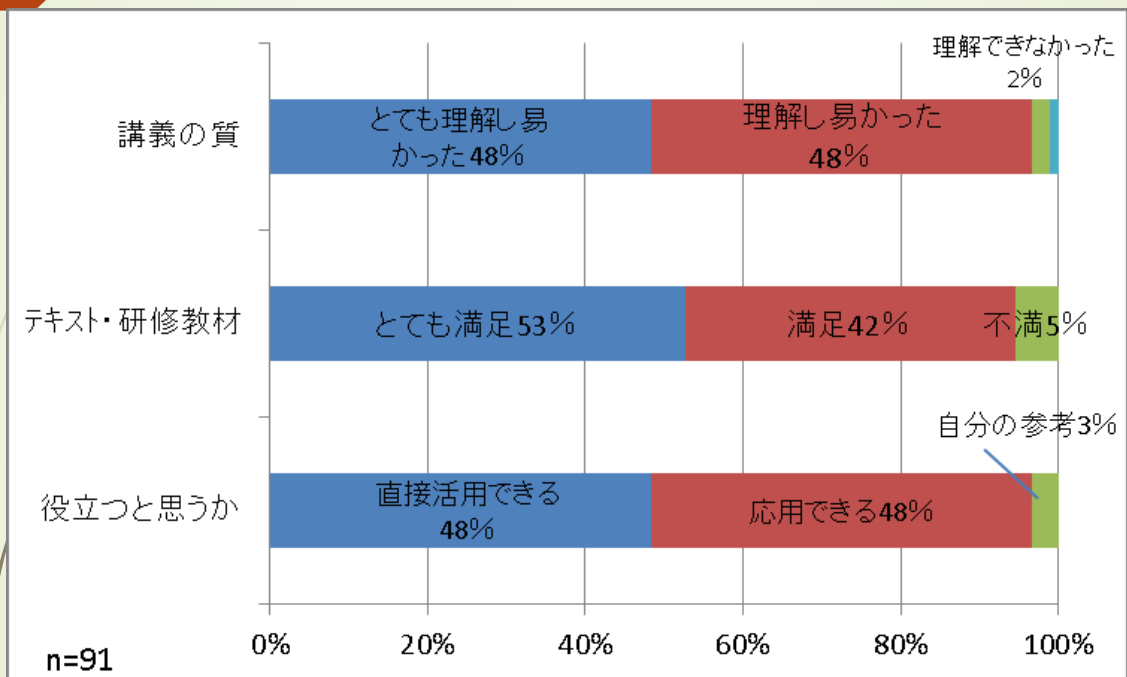
地域別研修員の受入状況



国別研修員人数

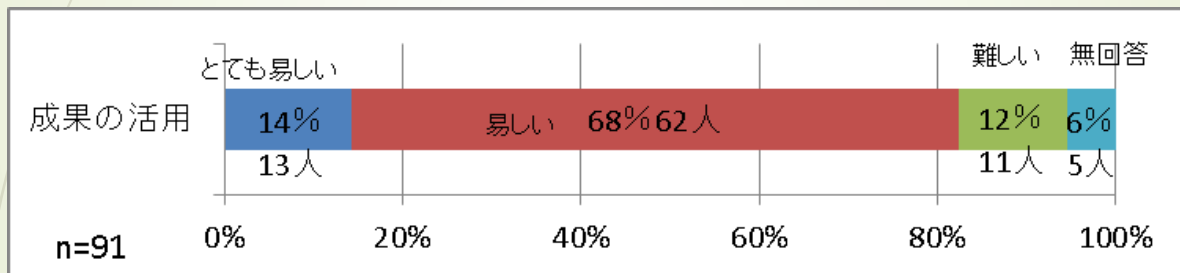


## 研修終了時の評価



1995年-2014年 20年間の病院管理コース参加者91名の分析

## 研修終了時の評価



1995年-2014年 20年間の病院管理コース参加者91名の分析

## Overall goal

マホソット病院がラオスにおける「病院の質管理対策」のモデル病院となる。

## Purpose of technical cooperation

マホソット病院が病院管理の質を改善する手法を理解する。

質って何？

## 目標が曖昧なままでは

目標を達成する為に何をすべきかわからない。  
目標が不明確で活動すべきことがあいまい。  
活動しても得られる成果が見えない。

## 目標を明確にする。

やるべき事を明確にする。  
成果を『見える化』する。  
改善の価値を明確にする。

R: Relevant  
U: Understandable  
M: Measurable  
B: Behavioral  
A: Attainable

## 成果

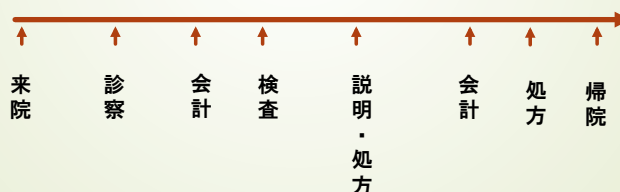
1. 病院の『質を見える化』する手法を理解する。
2. 病院の実情に基づいた論理的な改善策を建てる。
3. 明確化した『質』を改善する。

## 成果

1. 病院の『質を見える化』する手法を理解する。

病院の質として、問題と捉えている課題は何か？  
自分達が問題と捉えている内容を客観的に表現する。

Ex. 待ち時間が長い。(具体的にどう長いのかを明確にする)



## プロジェクト指標の設定

1. 活動を反映するような指標を設定する。
2. 無い場合は指標を新たに作る。
  - 何を計るか？
  - どうやって計るか？
  - 誰が計るか？
  - どうやって計るか？

## 協力活動から今日までの経過

A vertical timeline with a downward-pointing arrow on the left side. The events are listed to the right of the arrow:

- Jul.2014 — 技術支援に関するマホソット病院との第一回目の協議
- Dec.2014 — MOU締結
- Feb.2015 — 病院幹部来日。第一回PCM講習
- Jul.2015 — マホソット訪問、打ち合わせ
- Oct.2015 — 検査室、放射線室チーム計4人来日 第二回PCM講習
- Dec.2015 — 保健省副局長、病院長来日
- Dec.2015 — マホソット訪問、病院幹部対象に第三回PCM講習

## 課題

目標を達成するには実例を使った現場でのコーチングが必要。

The flowchart consists of several boxes and arrows:

- On the left, two boxes labeled "知識" (Knowledge) and "練習" (Practice) are stacked vertically with a "+" sign between them. A large right-facing curly bracket groups them.
- A solid red arrow points from this bracketed group to a box labeled "態度" (Attitude).
- Below "態度" is a box labeled "コーチング" (Coaching) with a "+" sign between them.
- A dashed red arrow points from the combined "態度 + コーチング" area to a final box labeled "実践" (Practice).